

議会だより みなかみ



新たに人工芝を整備した月夜野総合グラウンドサッカー場で、楽しく練習に励む子どもたち

6月定例議会

条例・契約・報告等2P

6月補正予算4P

活動報告6P

一般質問10P

この町あるある16P



群馬県利根郡みなかみ町

平成28年(2016年)

7月15日発行

46号

6月定例議会開催

6/7～17までの11日間、定例議
会を開催しました。発議2件・報告
4件・諮問2件・契約2件・条例2
件・補正予算1件・陳情文書1件を
審議いたしました(2頁～4頁に主
なものを掲載)。

また、委員会構成変更後、初めて
の議会開催のため、町内の各常任委
員会所管の現地調査等を行いました
(6頁～9頁に主なものを掲載)。

諮問

■人権擁護委員 決まる

人権擁護委員候補者2名の推薦に
ついて、全会一致で同意しました。
2名の方にはよろしくお願ひします。

- ・ 関 信司 さん(布施) 再任
- ・ 高橋きよみ さん(月夜野)

条例

■温泉スタン ド料金変更 (三峰の湯)

全会一致可決

町営温泉センター「三峰の湯」の使
用料が変更されました。

・ 分湯料(100リットル)

これまで60円を→100円に変更。

・ 利用者拡大

今後は身体に障害のある方だけでなく、
障害のある方(知事が交付する手帳を
お持ちの方)すべてが割引対象となり
ました。



利用しやすくなった町営温泉センター「三峰の湯」
の温泉スタンド

契約

■豪雪に備え除雪車更新

全会一致可決

水上支所の除雪ドーザ2台を老朽化のため更
新するもの。

■「幸知小学校」 解体決定

全会一致可決

全会一致可決

今年度の主要事業のひとつ
である旧幸知小学校等の解体
工事契約を可決しました。
解体工事は12月15日完了の
予定です。

長い年月、多くの人たちを
育ててくれた幸知小学校に心
より感謝いたします。

※関連記事掲載 7頁



工事契約が結ばれ解体間近の旧幸知小学校



人工芝に整備されたサッカー場でサッカー教室

専決処分報告

※1

サッカー場の追加工事

昨年度より月夜野総合グラウンドサッカー場は人工芝が敷かれるなどの整備を進めました。しかし、周囲の環境整備が不十分なため、防草シートなどの設置や避難誘導看板等の設置工事が追加されることとなりました。

リニューアルしたサッカー場では、プロサッカー選手によるサッカー教室が開かれるなど、今後益々需要が高まり、安心安全に活用されることが望まれます。



※1…専決処分報告とは
本来、議会の議決・決定を経なければならぬ事柄について、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいい、処理後の最初の議会で報告すること。

報告

※2

「うららの郷」は順調な住宅増

土地開発公社の経営状況報告がありました。

「うららの郷」は平成27年度の販売件数は4件で、順調に住宅数が増えているとのこと。

平成28年6月末での販売総数は、75区画中49区画で残りは26区画です。

分譲地購入後3年以内に建築された方、紹介者へは特典が用意されているのでお見逃しなく。

※詳しくは総合戦略課内「みなかみ町土地開発公社」までお問い合わせください。
(0278) (25) 5030

※2…報告とは
執行機関の処理する事務について一定の報告をすることを地方自治法に義務づけられており、土地開発公社の経営状況報告はこれに該当。



うららの郷住宅地区画図

平成28年度6月補正

補正

一般会計総額 / 136億7965万円

補正額 / 9965万円

歳入

分担金（小規模農村整備事業）	215万円
県補助金（小規模農村整備事業）	2247万円
財政調整基金繰入金	4453万円
ふるさと農村活性化基金繰入金	50万円
特殊車等維持購入基金繰入金	3000万円

歳出

公用車整備事業（町有バス）	3425万円
小規模土地改良費ほか	5530万円
映画「暗殺教室」ロケ地PR事業補助金ほか	250万円
消防施設費	490万円
防災情報システム費	270万円

●主な質疑

質

石坂武議員

公用車整備は、買い替えるのか新規か。当初予算で計上されるべきと思うが、なぜ6月補正予算への計上か。



買い替え予定の町有バス 29人乗り（イメージ画）

答

総務課長
町長

スクールバスの老朽化に伴う買い替え。原則論は理解している。長期的な扱いで

使用してきたが、車体に緊急性が生じてきた。

現在、バス購入の需要が多く納車までに通常よりも月日を要することから、年度内納車のために早期繰り上げ発注を想定し計上した。

質

阿部賢一議員

映画「暗殺教室」ロケ地PR事業補助金は何処にどのような企画に支出されるか。また、これまでの入り込みなどは。

答

観光商工課長

支払先は町の観光協会を予定。コスプレイヤーによるイベントを企画。来場者は5月末で6000人。周辺の遊神館は、前年対比900人増の入り込み。

チャンスを逃さぬよう

質

原澤良輝議員

真田丸プロジェクトの全体金額は。来年との繋ぎ方も考えているか。

答

観光商工課長

およそ700万円の事業。

今後ガイドの会が充実する活動や来訪者の滞在時間を長くするためのウォーキングコースの設置を計画し、これからも目を向けて頂くような活動を続けていく。



旧入須川小にある映画「暗殺教室」ロケ地公開案内

みなさんからの陳情書

陳情事項		提出者	所管委員会及び審査結果	本会議審議結果	
陳情	第2号	町在住の22歳以下の第3子、第4子の全子弟に1カ月あたり3万円程度の子育て支援のお願い。	みなかみ町石倉 712 石坂 昇一 他 31名	厚生 常任委員会 (不採択)	不採択 賛成少数 2 : 15

6/10 委員会での審査内容

● 主な質疑

子育て支援面からだけでの人口増加は難しい

質

対象は、これから産まれてくる第3子、第4子か確認をしているか。またそれは補助制度があるのか。

答

こちらに來られてお話しした時はそのようなことでした。補助制度はありません。

● 主な意見

① これから産まれてくる子どもだけが対象なのは公平でない。22歳以下という括りも如何か。これが人口増加に繋がるか疑問。

② 子育ての括りだけでなく、数多くの今ある事業の拡充や不足部分を議論する

方法をとる。例えば奨学金制度の充実など、教育関係とも一緒に検討するなどし、総合的に支援していく。

③ ばらまきのものでは賛成できない。

④ 先行きを見通せない内容であり理解できない部分があり不採択。

委員会採決

全会一致不採択

● 討論なし



6/17 本会議での審議内容

● 主な質疑

原澤良輝議員

質 町内22歳以下の第3子、第4子について何人いるかの議論になったか。

答

高橋厚生常任委員長 現在数でなく1年間に、20人前後ではとのことであった。

● 原案賛成討論

若者の希望する社会の実現を

質

林 誠行議員

この陳情書は、人口増加・子育て支援の一つである。若者の希望を妨げる壁を取り除き、安心して子育てできるまちづくり、社会の実現を図ることが必要と考えるため採択すべきものである。

本会議議決

賛成21 反対15 不採択

活動報告

6/15 学校組合立利根商業高等学校（以下利根商）施設視察

みなかみ留学

「峻嶺館」

利根商生徒寄宿舎

■寄宿舎生活で「全人教育」

利根商建学の精神である「全人教育」とは、すべての時、すべての場において自己の全力を尽くして全人格の完成に努めることであり、寄

宿舎生活はその実現を図る可能性を秘めています。「峻嶺館」は生徒が生活する宿舎2棟と食事をするカフェスペースのある厚生棟で構成されています。

1ユニット（4つの個室付）を4人でシェアする形態で8ユニットが1棟に設けられており、64名の定員に対し、現在は23名が入寮中です。



「峻嶺館」の全景、宿舎（左側）、厚生棟（右側）



宿舎内の個室



厚生棟での学生の食事風景

※「峻嶺館」名称の由来

校歌にもある峻嶺（谷川岳）を背にした立地環境。校舎（1〜4号館）と同様の教育の場の意味を併せて名称化。

■充実した施設で学べる環境

視察施設として峻嶺館の他に、野球グラウンド、多目的グラウンド、温水プール、道場、IT室、屋内運動場や、トレーニングルームのあるドームを見て回りました。

視察した結果、「高校としてのは大変に充実した施設を備えており、今後多くの生徒を呼び込める可能性に充ちている」と実感しました。

利根商は来年度より普通科新設など様々な角度から改革、検討がなされ、少しずつ着実に改革が始まりました。「百聞は一見に如ず」とおり、議会では全議員参加で現在の様子を視察しました。



屋内運動場

活動報告

6/9 総務文教常任委員会管内視察
解体工事費1億584万円の
旧幸知小学校を視察

6月9日、町所有の解体建物である旧幸知小学校と旧小日向区営アパートを現地視察。

どちらの建物も老朽化し

っており、解体は妥当と判断した。

今後の課題としては、解体後の有効的な土地利用がなされるかだ。まだ

具体的な方向性等は、打ち出されていない。

ちなみに旧幸知小学校では七月にお別れ会を予定しているとの事。



現在の旧幸知小学校(旧校舎教室)



現在の旧幸知小学校(体育館)



小日向区と賃貸借契約をしていた取り壊しの決まったアパート

6/12 千葉県香取郡多古町「あじさい祭り」
交流を深め信頼関係を

参加者…交流促進特別委員6名・議長

全国町村長研修会のおり、多古町の菅澤町長と岸町長の間で友好協定に繋がる交流の話がなされました。

菅澤町長は、本町に来町されたことがあり、小

学生を中心にスキー体験などを通じた社会教育を実施したいと考えておられます。本町でも信頼関係を深める交流を進め、

友好・協力の絆を築ければとの考えから、「あじさい祭り」に参加しました。

多古町は、成田空港から直線で6kmの利根川最下流域にあります。

面積は本町の約10分の1であるのに対して、人口は約8割と、その人口密度は約10倍も高い町です。

利根川から導水した栗山川(両総用水)の水から、米や大和芋などの豊かな農産物を育てている、食と人情味あふれる城下町です。



あじさい祭り、ステージイベント



多古町の位置図

活動報告

6/10 厚生常任委員会管内視察

町民生活に密接な施設の調査

厚生常任委員会は、子どもから高齢者の生活環境に密接に係わることを所管しています。町内には多数の関連施設がありますが、今回は9カ所について現場で説明を頂きながら調査いたしました。



工夫を凝らし整理された玄関周り。

①の「月夜野学童わんぱくクラブ（登録者数63名）」では建物の面積165.59㎡の手狭な敷地中에서도もたちが過ごしていました。

のびのびと過ごさせるための必要性を感じました。



通い・泊まり・訪問を組み合わせて利用できる「月夜野の里」。



病院も近くこの地で暮らせる「月夜野の里」。

②③の「月夜野の里」では、高齢者が安心して快適に暮らせる環境づくりについて見学しました。

施設は勿論、よりよい制度づくりへ調査検討していきます。



渇水時期でも勢よく余水のある上組配水池



豊富な地下水をくみ上げている横吹ポンプ場（谷川）

④の「横吹ポンプ場」では、横吹の余水と⑨の「上組の余水」を合わせて将来的な有効利用の可能性を調査しました。



奥利根アメニティーパーク制御システム視察

⑤の「アメニティーパーク」では、制御システムやRDFボイラーの確認をしました。

※1 RDFとは、家庭ごみなどの一般廃棄物を主原料とする「ごみ固形化燃料」のこと。



毎年毎年調査指摘事項が上げられるにはあることも園



施設は広くても老朽化が進み、使えない箇所が多い新治学童クラブ

⑥の「新治学童クラブ」、⑦の「にはあることも園」では、共に施設の老朽化が指摘されました。

安心安全を最重要に、検討を順次することを確認しました。



浄水場 猿ヶ京浄水場の建設予定地

⑧は老朽化が進んだ「猿ヶ京浄水場」を新設し、機能を強化する計画案に対して調査してきました。

まとめ

それぞれにおいて早期に取り組みなければならぬもの、長期を見通して取り組むべき課題等の議論を重ね、今後進めていくこととしました。

活動報告

6/13 産業観光常任委員会管内視察

誘客拡大を念頭に町内調査

所管の課と協議し、地域や施設の調査を行いました。

災害工事で復旧中の町道粟沢西線の確認



谷川岳ロープウェイ前から、一ノ倉沢へ向かう電気バスの利用状況についての確認



休耕地活用の可能性について現地調査



災害復旧工事の町道、災害時に危険性がある溜池を視察しました。

観光の目玉になる自然や環境の様子を語り、観光客を楽しませるプロのガイドさんの仕事ぶり。休耕地を活かし、景観保護と世界的なりゾートに不可欠な町のブランド力を向上させる農産物の実験を行う耕作地の視察も行いました。



池田溜池（農業用水）についての耐震補強調査

5人が質問を行いました。

石坂 武

いしざか たけし

- ①町長と語る会（地区別懇談会）の再々開は
- ②体育協会の現状は……………

11

阿部 賢一

あべ けんいち

- ①全国学力テスト
- ②公共工事における残土場の設置について
- ③連合審査会での質疑の取り扱いについて……………

12

小林 洋

こばやし ひろし

- ①まち・ひと・しごと総合戦略における二次交通について……………

13

高橋久美子

たかはし くみこ

- ①若い世代応援で地方創生を……………

14

林 誠行

はやし のぶゆき

- ①判断が急がれる町のごみ処理方法への対応は……………

15

一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。



石坂 武 議員

成果ある町長と語る会の再々開は

町長 開催を計画していきたい

問

必要性を共通認識として、平成26年度に開催した町長と語る会は一定の効果も出ている。再々開に向けての考えは。

答

町長 地域の特性、課題を把握する貴重な機会と理解している。否定するものではないので、開催を計画していきたいと思っている。

問

平成26年開催の時期が11月下旬から2月中旬にかけての開催ということで、大変な豪雪の状況であった。開催時期の検討が必要と思うが。

答

町長 どの時期、どの時間に開催するのが適切か改めて色々な意見を聞き決めていきたい。



平成26年度、藤原地区の語る会のようす

問

平成26年6月の継続開催の必要性についての質問に対し、町長より「一巡したら良いとは考えていない。」当時の総務課長より「ふだん町の行政に係わらない方の意見を聞くことも必要。」との回答を受けているが。

答

町長 幅広く町民の意見を聞くことは必要だと思っている。

体育協会の現状は

問 体育協会の現状はどういう状況か。

答

教育課長 平成28年度より体育協会会則の一部を改正し、各支部が体育協会から脱会して新たな組織体制となった。

問

支部組織は完全に消滅したということか。

答

教育課長 現在、各支部は体育協会から完全に無くなって、その組織が無いということです。

問

体育施設使用申請書や許可証の決裁区分において、現状とマッチしない部分があるが、早急な対応は。

答

教育課長 組織等が変わった時に変更しているはずだが、落ちがあれば直ちに変更したい。

問

体育施設において、耐震強度に問題がある施設が存在し、早急に対応が必要と思うが。

答

町長 町内には観光を含め、体育などの屋内競技に使える施設が多くあり、地域も多方面にわたる。教育委員会のみならず、関係各課で整理し、耐震についての投資額等の方向性が出れば、整備計画を議会と相談したい。



阿部 賢一 議員

「全国学力テスト」後の取り組みは

教育長

課題解決に向け、全職員で対応

問 全国学力テスト（全国学力学習状況調査）について、その目的は。

答 教育長 小学6年生・中学3年生を対象に実施。義務教育の機会均等、教育水準の維持向上させる観点から、学力・学習状況の様子を分析・検証し、教育に関する継続的な改善をすること。

問 全国での町の学力水準は。

答 教育長 県全体として、小学生では国語B、算数は平均正解率を若干下回っている。小中学校とも基礎基本問題を含めて、概ね全国平均と同程度である。中学校の理科は、平均を大きく上回っている。町内

全体の状況は、県の平均レベルである。個々の学校名の公表・順位は公表しない方針だ。

問 結果を分析して、学校現場でどのような取り組みをしているのか。



文部科学省発行の全国学力・学習状況調査の冊子

答 教育長 課題をしっかりと分析したことを受け、解決策について以下のようなお願いをしている。

① 課題解決に向け、全職員で対応する。

② 家庭学習と生活習慣の指導。

③ 地域学習、環境学習、地域教材を活用。

④ 小中学校の連携教育、外国語教育の充実。

公共工事残土置場は必要と思うが

問 残土置場の設置は、処理に困っている地区にとって必要なのでは。

答 町長 数カ所必要だと思っている。条件等を精査しているが、整備できるところまでは至っていない。

連合審査会検討事項のその後の取り組みは

問 連合審査での「検討」という答弁が2年続けてあるが、どのように考えているか。

答 町長 各課とも適切に答弁していると理解している。

ない。具体的な候補地は5カ所ほどある。

問 農地に一時仮置きの場合は。

答 農政課長 農地転用と同じ手続きが必要である。



小林 洋 議員

二次交通強化の方策は

町長 幅広い検討が必要

問

町の総合戦略の中にある二次交通の問題解決の一つに、レンタカーを活用した二次交通の強化を計り、目標値を設定して計測し、向上させるとある。計測方法はどんな形で数値化していくのか。

答

町長

今まで二次交通については、さまざまな手法を試みたが、レンタカーを活用するのが大切。※1 レンタカーの利用をKPIで、二次交通に対する満足度を設定し計測。アンケートによる満足度ということだと思う。

問

国家戦略会議で、自家用白ナンバーの車の有効活用を進めているが、中身については、また、活用する考えは。

答

町長

成長戦略の一つに、国家戦略特区に指定している過疎地域で、自家用タクシーを認めているという制度になっている。いわゆる道路運送法で禁止されている白タク行為を、公共交通機関が不足する地域に限って許可するというもの。



上毛高原駅前のレンタカー会社

答

町長

現状の道の駅のスペースでは、シーズンピーク時の駐車場不足等、支障が発生すると思われる。

ハード的にも今は難しい。現状を充実させていきつつ、更に需要があれば研究していく。

問

道の駅等をターミナル化して、お客さんが交通手段を選択(自転車も含む)できるようなハブの意味合いを持ったターミナル構想についてのご意見は。

町は観光産業が柱なので、有効な手段だと思う。可能なのか、幅広い検討が必要。今後勉強していく課題。



上毛高原駅前の公共バス乗り場

※1…KPIとは、重要業績評価指標のことで、施策ごとの目標の達成度を評価・検証するために設定する。



高橋久美子 議員

結婚し、子どもを産みたい人の希望を応援する施策を

町長 雇用や子育て支援など、町のトータルな取り組みが必要

問 総合戦略に「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」がある。町の年代別の未婚率と今までの取り組みは。

答 町長の 町の未婚率の統計はない。ただ、町民アンケートで独身の方の約半数が将来結婚し子どもが欲しいと回答している。

問 今後の婚活についての取り組みは。

答 町長の 交流している中野区と、若者を中心としたみなかみ町体験交流ツアーを企画。

問 県企画の赤い糸プロジェクトの活用や、お節介役の人をみつけ、セミナーなどで啓発するなどの取り組みは。

答 町長の 勉強させていただき、支援できることはやりたい。

問 同窓会等に補助金を出す自治体もあるが、町としては。

答 町長の 婚活や、観光業の支援に繋がりが有効と思うので、関係方面と効果的な方法の協議を始めたい。

問 若いカップルが住みたくないような物件が乏しいが。

過去に高橋市郎議員の質問に、婚活イベントで結婚したカップルにうららの郷の一区画をプレゼント

してはどの問いに、前向きに検討するとの答えで、若い世代を応援する姿勢は全然変わってないという認識でよろしいか。

答 町長の 若い世代の応援は、ぜひ必要な施策だと思う。

問 実のある検討をいろいろ町でも考えて頂きたい。次に男性の育児参加について町長の見解を伺う。

答 町長の 真剣に検討する。男性の育児参加、当然男性も参加すべき。行政として支援、啓蒙などすすめるべきと思う。

問 役場の男性職員の育休取得率はどのくらいか。

答 町長の 平成27年度対象者4名で、取得者なし。これによって人事評価に響くということはないと認識している。

また、育休を取ると人事査定が下がるとの声を聞くが。



新聞掲載された関連記事



林 誠行 議員

ごみ減量で、ごみ袋料金の引き下げを

町長 生ごみの分別で、総量を減らしたい

問

現在のごみ処理施設アメリテイーをうまく活用して延命化などが考えられていますが、どのような進行状況か。

答

町長

一般的にごみ処理関係の施設については、耐用年数が20年程度といわれている。現在の施設の延命化、耐用年数の比較的短い設備は計画的に更新することを考えている。

問

今後、ごみをどう減らすかということだと思う。鹿児島県の志布志市は、ごみは資源という位置づけで、徹底した分別とどうしても資源化できないものだけを埋立処分している。こうした資源としての減量化の取り組みはいかがか。

答

町長

リサイクルセンターで堆肥製造しているが、この能力を上げてアメリテイーに運び込まれるごみの量を減少させる手法について検討をしている。生ごみをリサイクルセンターで処理するようにして、ごみの量を減らす。これに取り組んでいきたいと思っている。



資源リサイクルセンターで作られた堆肥

問

住民の直接参加型のごみ減量化で、町の集団回収は少しずつ伸びていて、PRの成果が出てきていると報告されているが。

答

町長

ご指摘のように1キロ8円という奨励金を出して平成23年度から、団体集団回収をしている。



町で製造しているRDF(ごみ固形化燃料) ※8頁参照

問

27年度は、17団体、奨励金は57万2000円になって、5年間で7倍である。

答

住民の力で、ごみの減量化を図り、県下一高いごみ袋料金を引き下げることが、ぜひ実行してもらいたいと思うが。

答

町長

ごみ処理手数料を、処理費用の10%を住民に負担していただいている。現在、生ごみの分別を進めることによって全体のごみ処理の総量を下げることができている。その効果が表れてくれば全体のごみ処理のための経費が減るので、それをそっくりごみ袋代という手数料にはね返らせることは政策選択としてあると思っている。



いろいろある。何もないことない。 「この町あるある」

話題 Topics 題



「全長503kmを7日間で走破。ゴール地点はクレーター。(チリ)」

田中さんは、1993年第1回日本山岳耐久レースで優勝し、翌年のレイドゴロウズ・ボルネオ大会にタレントの間寛平さんチームとして出場され、日本人初完走を果たしました。
以来、プロのアドベンチャーレーサーに転向され、数々の海外レースで実績を残している国内第一人者です。



プロアドベンチャーレーサー

田中正人 さん

まさと

プロフィール イーストウインド・プロダクション代表
1967年、埼玉県生まれ。みなかみ町鹿野沢在住。
家族構成：妻、娘1人

「人間が学ぶものは自然の中にある」

アウトドアスポーツの複合競技を日本に普及させる目的で、拠点をみなかみ町に移し、『チームイーストウインド』を設立されました。現在も世界のレースに挑戦し続ける一方、国内レースの開催や講演会の外、プロアドベンチャーレーサーの育成もされています。

これからも「人間が学ぶものは自然の中にある」をモットーに、みなかみ町の豊かな自然とともに活動していただけるそうです。



「目の前の雪山を目指して、道なき道を進む。(チリ)」



「日よけが一切ない猛暑の砂丘を、ひたすら歩き続ける(オーストラリア)」

アドベンチャーレースとは
山岳、川、海、洞窟、ジャングル、砂漠、氷河などあらゆる自然を舞台に男女混成チームが一丸となって数百キロ先のゴールを目指す競技です。
主催者から与えられた地図とコンパスを頼りに、トレッキング、マウンテンバイク、パドリングなど様々な種目をこなしながら進んでいきます。途中メンバーが一人でも脱落したら、そのチームは失格、体力はもろろん、知力、チームワーク、危機管理が重要になります。

【近年の功績】

- 2016年
パタゴニア・エクスペディション・レース (チリ) 準優勝
- 2015年
アドベンチャーレース世界選手権 (ブラジル) 16位
- 2013年
パタゴニア・エクスペディション・レース (チリ) 準優勝
- 2012年
パタゴニア・エクスペディション・レース (チリ) 準優勝
- 2011年
XPD (オーストラリア) 20位
パタゴニア・エクスペディション・レース (チリ) 5位
- 2010年
パタゴニア・エクスペディション・レース (チリ) 7位
- 2008年
アドベンチャーレーシング・ワールドシリーズ ポルトガル戦 15位
トランスジャパンアルプスレース 5日10時間32分 優勝



「南極を目前に、氷河が流れ入る海をカヤックで進む(チリ)」

アドバイス

～編集モニター(利根商高PC部)より～

4月から新メンバーを加え、8名となった利根商パソコン部から次のようなアドバイスをいただきました。

- ① 総体的に見た色の統一感を出す。
- ② メリハリのあるデザインにする。
(罫線・グラフ・写真・区分け文字など)
- ③ 記事内容に合った写真や色使いにする。

※記載表現は意識してあります。

編集後記

5月の臨時議会で、議長、副議長を含む新たな人事構成を行いました。

議会だより編集特別委員会は、携わってきた知識と技術を活かし、より向上を目指す気持ちから正副委員長はもとより、全員留任いたしました。

利根商パソコン部をはじめ、写真、文章のアドバイザーの方々と、議会活動の内容を町民のみなさまに、より分かり易く親しまれる議会だよりを発行すべく努めて参りたいと思います。

いつもご愛読いただき、誠にありがとうございます。これからもご意見、ご指導をよろしくお願いいたします。

中島

訂正とお詫び

前回45号に記載誤りがありました。

3頁上段本文中2行目の「ございます。」を正しくは「ごぞいます。」へ訂正いたします。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

議会だより編集特別委員会

委員長…………… 中島 信義
副委員長…………… 森 健治
委員…………… 高橋久美子/石坂 武
山田 庄一/原澤 良輝

編集アドバイザー(写真)……………安部 武
編集アドバイザー(文章)……………利根川 太郎
編集モニター……………利根商パソコン部

読者からの声

—— 徒渉橋たたりわしができると便利になると思
います。楽しみです。

—— 議会だよりを読んで町のことが少
し分かるようになりました。

—— どちらも若い学生さんから頂きまし
た。興味を持ってくれてありがとう！

—— 一般質問する人が同じような人ば
かりです。しない人は一生懸命やつて
いるの分かりません。

本議会では、常任委員長・議会運営

委員長・副議長・議長の6名には慣例
で制約があり、残り12名の議員で一般
質問をするのが通例となっております。

12名で一生懸命一般質問を行います。
ご指摘ありがとうございます。

—— 予算の天文学的な数字がピンとこ
ないです。

—— 行政に携わっている者でもなかなか
ピンとこないです。比較も難しいです
が、今回の東京都知事選には、50億円
が費やされるとか。

—— 若者達が働ける住みよい町にお願
いします。

やはり、こういったご意見が一番多
いです。しっかりと受け止め、議会活動
に反映させます。

他にも多くの皆様からご意見を頂戴
しました、誠にありがとうございます。
これからも、どしどしご意見をお待ち
しております。

※送付先は、クイズ応募と同じ係です。

傍聴(席数は34席)

次回の定例会は

9月6日(火)～16日(金)の予定。

場所：役場本庁舎 3階議場

ぜひ一度、本会議を傍聴してみませんか。



— 移住・定住シリーズ⑨ —

みなかみの可能性を信じて

ネイチャーガイド ファンテイル 代表 齋藤 材^{あま}氏 48歳(藤原区) ☎0278(75)2960

今回は15年前、東京でガイド説明会に参加し、ガイドの仕事をするためにこの町にやって来た、兵庫県漁港育ちの機械設計士経験者。この町で奥さんとお子さんに恵まれ、ネイチャーガイドの会社経営をされている方のご紹介です。

— 逆にお困りのことは？ —

子どもが少ないこと。200mほど自力除雪していますが、万が一出来なくなったとき(除雪機の故障など)のバックアップがないこと。医療機関から離れているので、緊急時の対応が遅れること。

— 夢や抱負は？ —

外部からやってきた者の視点を生かし、観光資源の掘り起こしをやっていきたい。観光産業がさらに盛り上がり、新しい雇用が生まれ、田舎暮らしを希望する移住者が増えてくる地域になればいいと思います。

— 町や議会に提案されたいことは？ —

藤原は、お年寄りの割合が多いのに医療機関から離れている為、いざというときの現場対応能力が問われます。地域での救命救急講習を年1回、AEDの設置を希望する家庭には補助を。子どもが増えるよう都会から家族連れ

— 町民の皆さんへメッセージをお願いします。 —

自然いっぱい、の地方都市が数ある中、都会から近く自然観光資源に恵まれている町です。これから、きっと、もっと、色んな人が集まる場所になっていくと思うのでガイドの仕事頑張っていけます。よろしくお願ひします。

が移住しやすい制度作りを。観光の誘客に手をいれるべきところには手を入れて欲しい(矢木沢ダムの駐車場が狭い。照葉峡に駐車場がない。湯の小屋から先の道路の早期閉鎖解除など)。



家族とともに尾瀬沼にて

？ むらせとクイズ

問題 利根商の寄宿舍名は次のうちどれ？
A 蛭館 B 峻嶺館 C 公民館

前々回の議会だより44号ふるさとクイズの正解は『Bの徒渉橋』でした。

★正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募のきまり

ハガキに住所・氏名・答えとご意見ご感想を記入して、下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ町議会事務局

議会だより「ふるさとクイズ・ご意見」係

締切：平成28年8月31日(当日消印有効)

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。